

岩手やまびこ会活動報告

5月20日(火)「西和賀ワラビ狩り」を開催

2014年から恒例行事となっている「西和賀ワラビ狩り」は、一時コロナ禍で休園となり中止をしたものの今年で11回目を数える事となりました。

当日は、集合時間前までは雨が降っていましたが、全員が揃ったところで天候も回復しました。「皆さん行いの良い方ばかりですね！」とワラビ園のお馴染みのスタッフ高橋さん。一年振りの再会です。今日は、NHKテレビの取材が入っていて、私達のワラビ狩り風景を撮影しますとの事でした。説明を受けた後は、カゴを腰に巻いて畑へ。今年は、ワラビの生育もベストで摘み取りも容易でした。何名かは、ワラビ狩りの最中もインタビューを受けています。

ハウスに戻って計量。2kgまでは入園料でOKですが、皆さん家族や近所の方が待っているので沢山採って来られたようです。長さを揃える等の持ち帰りの作業が終わったところで、あく抜きのレクチャーを受けました。家に帰ってからも一仕事が残っています。その後はお待ちかねの「ワラビのお浸し」試食サービス。流石に「西わらび」、今やブランド品で味・食感ともに最高でした。

また、事前に注文しておいたグリーンや紫のアスパラも受け取りました。今年も太くて食べるのが楽しみです。最後に、わらび畑を背景に集合写真の撮影（今年は、HNKのカメラマンに撮って貰いました）。園の皆さんに「来年も待ってますよ！」の声に送られて、昼食場所の巣郷温泉へ移動。静山荘でしばし歓談。畠山支部長より、今年度はB.O.B会員の退会者も増えたので、新入会員の加入促進が急務なので皆さんの協力をとの話がありました。南洞理事よりは、11月30日(日)つなぎ温泉湯守ホテル大観での懇話会の開催についての報告がありました。（南洞：記）

＜取材内容は、NHK総合テレビ「小さな旅」放映されます＞

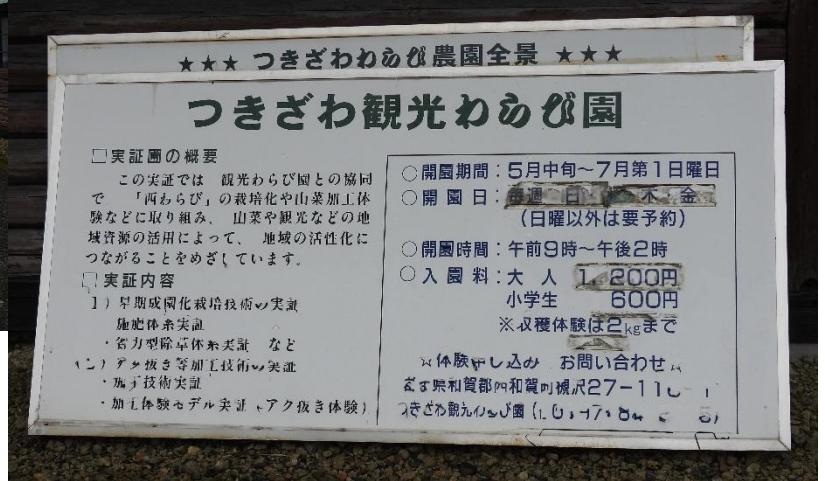
○2025年6月15日(日)朝8時00分～25分(岩手県西和賀町を取材)

※タイトル等は未定のようですが、是非ご視聴下さい。

＜参加者＞藤澤道男、阿部文憲、遠藤敏男、中村厚夫、古館裕治、平塚正隆、南洞稔、佐藤茂雄、前田健二、小原孝、高橋正行夫妻、畠山廣 13名



西和賀町「つきざわ観光ワラビ園」の施設と案内板。



ワラビ畑の全景（休耕地にワラビを植え付け造成したので、誰でも簡単に採れます）



収穫に行く前に係りの方から説明を受けます。カゴを腰に巻いてイザ出発！
皆さんテレビカメラの前でやや緊張気味の様子です。

収穫の後は、長さを揃えて束に結ってから袋に入れて持ち帰ります。



作業が終わってお待ちかねの試食タイムも取材。流石に「西わらび」 美味しかった。

帰る前に集合写真。今日はNHKのプロのカメラマン。流石上手だ！！



帰ってからの「あく抜き」作業。

「西わらび」はG I認定。あくが少なく、柔らかく、トロミがあって格別に美味しい。



下処理が終わった状態。綺麗なワラビだ。